

# 一般会計160億9千万円 特別・企業会計354億4千548万5千円

小松島市の令和6年度の一般会計、競輪事業などの特別会計、企業会計のそれぞれの当初予算が決まりましたので、そのあらましをお知らせします。

## 一般会計予算

一般会計予算規模の総額は、160億9千万円となっており、前年度当初予算164億8千500万円に比べて、2.4%減(3億9千500万円減)となっています。

### 一般会計当初予算における

#### 主な事業

一般会計予算における主な事業と予算は、次のとおりです。

#### 「人口」を守りぬく



#### 子育て世帯応援学校給食無償化事業および補助金給付事業

80,730千円

物価高騰の影響を受ける子育て世帯の経済的負担を軽減するため、令和5年度10月より学校給食無償化等を実施していますが、令和6年度も引き続き半年間、学校給食を無償化するとともに、市内在住で市外の小・中学校に通学する児童・生徒等へ給食費相当分の補助を実施することにより、子育て世帯の経済的な負担に対する支援継続、子どもたちの成長に欠かせない良質な給食の提供に努めます。

#### 新小学校施設整備事業

11,887千円

学校再編にあたっては、つながりの中で子どもたちが育つ学校づくりをめざしています。施設整備については、民間事業者のノウハウを活かした効率的な施設整備と維持管理を一体として発注するDBO方式での実施を進めており、令和6年度中に優先交渉権者の決定、基本協定等の締結を予定しています。

#### ステーションパークの整備

91,979千円

誰もが安心して遊べる空間として、ステーションパークの外構工事や、市立図書館との接続エリアにおいて、アウトドア・テラスの整備を進めます。

#### リスクリングの推進

6,000千円

小松島に住み続けながら、オンラインで都心部の会社の仕事にチャレンジできる環境づくりとして、引き続きリスクリング事業に取り組みます。

#### 「命」を守りぬく

#### 津波避難施設整備事業

38,563千円

和田島北部地区に約600人を収容できる新たな津波避難施設を整備します。令和6年度は、地質調査並びに避難施設の詳細な仕様や配置、設備等を決定する基本・実施設計を行い、令和8年度の供用開始に向けた準備を着実に進めていきます。

#### 民間建築物防災事業

38,716千円

南海トラフ地震の発生が危惧されている本市では、木造住宅の耐震化をより推進する必要があります。そのため、耐震改修支援事業の補助金に合わせ、本市独自の上乗せ助成額を15万円から35万円に引き上げることにより、申請者の改修費用の負担軽減を図り耐震化を促進します。

#### 「健康」を守りぬく

#### 子どもはぐくみ医療費助成事業

163,312千円

18歳に達する日以後の最初の3月31日までの子どもを対象に、医療費にかかる自己負担額の一部を助成していますが、令和6年度から、さらなる子育て世代の経済的負担軽減を図るため、自己負担600円を廃止することで、子育て世代応援プロジェクトを推進していきます。

#### 健康増進事業

9,734千円

本市の健康課題である糖尿病に重点を置いた「糖尿病と闘うプロジェクト」を立ち上げ、妊産婦から高齢者まで幅広い世代を対象とした糖尿病の発症予防、早期発見、合併症予防に取り組んでいきます。

#### 「暮らし」を守りぬく

#### 一般廃棄物中間処理施設整備事業

56,784千円

老朽化するごみ処理施設の現状を踏まえ、廃棄物処理が滞らず、かつ経済的にも有利な整備について早急に検討を進めるにあたり、施設整備の基本方針及び施設概要を定める「小松島市ごみ処理施設整備基本計画」等を策定します。

#### 重層的支援体制整備事業

136,307千円

「介護」「障がい」「子ども・子育て」「生活困窮」といった複数の分野にまたがる課題を抱える世帯を市全体で包括的に支援します。

#### 市公式LINEの機能拡大

2,500千円

市公式LINEでは広報こまつしまの配信やイベント情報など、定期的な情報発信を行っています。令和6年度は、常設メニューを増やすとともに、登録者があらかじめ設定した情報のみを受け取ることができるよう「セグメント配信機能」や、市役所の手続等に関する質問にAIで回答する「自動応答機能」など、新たな機能を追加することで、さらなる利便性の向上と情報発信力の強化を図ります。

#### 「こぎわい」を守りぬく

#### 賑わい創出イベントの開催

12,600千円

令和6年度においても、「小松島港まつり」や「こまつしま秋の阿波踊り」をはじめ、魅力ある大規模イベントを定期的に開催することで、本港地区における交流人口・関係人口のさらなる増加につなげます。

#### 大型フルーズ船等誘致

6,298千円

令和5年度は12回のクルーズ船寄港がありました。令和6年度においても多くの寄港が予定されており、地元との交流やその土地でしか味わえない特別な体験を求める乗客ニーズへの対応や、クルーズ船寄港によるさらなる地域経済への波及効果の増大に向けて取り組みます。